

ワイン城運営のための法人職員募集



全国初の自治体ワイン「十勝ワイン」の故郷「ワイン城」。ワイン造りによる元祖・地方創生の拠点施設として運営していますが、2020年春、大規模施設改修を終えリニューアルオープンを迎えます。

この改修事業にあわせ、「ワイン城」が持つ価値を再構築し、訪れる方々に、ワインはもとより「北海道」「十勝」「池田町」の魅力を伝え、地域の経済力を高める施設として発展させていくこととしています。

このため、ワイン城で実施する各種サービスの内容及び運営を見直すこととし、その新運営組織（一般社団法人）において、事業計画、設立準備、設立後の運営の中核となり、組織を主導する「統括マネージャー」を広く募集します。

令和元年 6月5日

ワイン城新運営組織設立準備会

会長 村田 政宣（池田町副町長）

．．． 募 集 要 項 ．．．

1. 職種 統括マネージャー1人
2. 募集期間 令和元年6月5日(水)～令和元年7月19日(金)
3. 待遇
 - (1) 勤務場所 北海道中川郡池田町清見83 池田町ブドウ・ブドウ酒研究所(ワイン城内)
 - (2) 勤務時間 8時30分～17時30分又は9時30分～18時30分(休憩時間;1時間)
※1か月変形労働時間制による1週平均40時間とし、定休日と法人が指定する日(4週8休)。
※令和2年7月31日まで(1年ごとに契約を更新。※条件あり。)
 - (3) 休日 4週8休制
※年次有給休暇;(6か月継続勤務した場合)10日。
 - (4) 休暇 法人が指定する日。1年変形制による。
 - (5) 賃金 年間総支給額6,000,000円～6,500,000円
※なお、採用初年度は試用期間が3か月あり、その間は支給額が変わります。
※労働条件の詳細は当法人就業規則ほかの定めによります。
 - (6) 勤務開始 令和元年8月1日以降 ※法人設立後事業開始準備が整い次第見込み。
4. 選考方法 書類選考及び面接
日時、場所 ※書類選考後、面接日時及び場所をお知らせします。
5. 選考基準 観光施設の運営経験、関連知識等を有し、協調性を備え、接客サービス業全般に精通することを基準とします。知識及び感性などの人物面、コミュニケーション能力・人材育成及び池田町に対する愛着を勘案し、選考します。
6. 提出書類 履歴書(経歴書)、自己PR書(マイクロソフトワードあるいはテキスト形式A4、4枚程度:テーマ「私が池田町、もしくはワイン城において貢献できること」)
7. 申込先及び問い合わせ先

上に示した提出書類を、募集期間内に下記あてにご提出ください。(期限内必着)

〒083-0002 北海道中川郡池田町清見83番地4

池田町ブドウ・ブドウ酒研究所内

ワイン城新運営組織設立準備会事務局(担当;佐野)

TEL:015-572-2467 EMAIL:eigyok@tokachi-wine.com

問い合わせ時間 午前9時～午後5時(土曜・日曜・祝日を除く)

【職員募集にあたって】

○ワイン城とは

1963年、全国初の自治体ワインとして誕生した「十勝ワイン」は、56年の歴史を持ち、北海道池田町が町営事業として運営しています。その醸造所として1974年に誕生した「池田町ブドウ・ブドウ酒研究所（以下、通称で「ワイン城」）は、隣接する関連施設と共にワイン造りを五感で感じられ、楽しめられる施設として、十勝ワインの消費啓発に大きな役割を担ってきました。また、北海道池田町が推し進めるワイン観光の拠点施設として道東地区を代表する観光施設ともなっています。



現在、ワイン城は、十勝ワインを製造・販売する「北海道池田町」が設置・管理している町営施設ですが、城内で実施しているワインをはじめとする地域の特産品等の「物販」、地域食材とワインを楽しめられる「レストラン」、来場者受入・ツアー等「来場者サービス」については、町内民間事業者等による個別運営（テナント方式）として実施してきました。

○ワイン城改修事業

ワイン城は令和元年、耐震改修工事に併せ、ワインの消費啓発及び観光拠点施設として、ワイン城の持つ価値を再構築し、「何度も訪れたい施設」として、その魅力向上を図ろうとリニューアル工事を実施します。

『改修基本方針・概要』

■城としての豪華さの再評価

【ワイン城魅力化整備】

地下熟成室試飲用バーカウンター設置、廊ミュージアム整備、ショッピングエリア改修、ワインライブラリー設置 等

【外構整備】

前庭の一体ブドウ園化、正面アプローチの整備

■町民が集うワイン城への回帰（文化・コミュニティエリアの設置）

【町民文化・コミュニティ活動エリア整備】

セミナースペース改修、ワインライブラリー設置 等



○ワイン城運営の見直し

昨今、ワインビジネス、ワインツーリズムを取り巻く環境が変化しています。今こそ、全国的な観光型ワイナリーの先駆的役割を担ってきた「ワイン城」が、施設（ハード）はもとよりサービス事業（ソフト）面でも生まれ変わろうとしています。そのため、運営方法を見直すこととし、施設を設置・管理している「町」と事業を営む「民」が一体となって、新たな運営組織『一般社団法人』を設立し、各種サービスの充実はもとより、施設・組織としてのマネジメント能力を高め、将来展望にたって「ワイン城」を全国・世界に誇るワイナリーを目指しています。更には地域の経済力を高める施設として、マーケティングにも積極的に取り組む運営体制を構築していきます。

『新運営組織の業務の概要と方針』

■物販事業

- 十勝ワイン、ワイン関連商品、地域特産品等の販売
 - ⇒地域（北海道、十勝、池田町）の価値観を提供・発信します。
 - ⇒「知る」体験から「購入する」へ。提案型接客により顧客満足度を高めます。

■レストラン事業

- 十勝ワインと地域食材のマリアージュを体感できるメニューの提供
 - ⇒ワイナリーで味わう特別感を提供します。
 - ⇒団欒、やすらぎ、寛ぎを提供し、顧客満足度を高めます。

■価値訴求型軽飲事業

- 十勝ワインのテイスティング、食とのマリアージュを気軽に楽しむメニューの提供
 - ⇒「知る」喜びから「味わう」喜びへ。「体験」により顧客満足度を高めます。

■ツアー等サービス事業

- 十勝ワインが感じられるガイド付きツアー等の実施。ワインを、池田町を楽しむコンシェルジュ
 - ⇒十勝ワインならではの歴史・こだわり・ストーリーを感じられるサービスを提供します。
 - ⇒「知る」喜び、スタッフとの心の通いあいにより、もう一度訪れたい唯一無二の観光施設を目指します。

■町民交流事業

- 町民が交流、来場者と町民がつながる事業を実施
 - ⇒「町民が集うワイン城」への回帰。観光客と町民の新たなコミュニティを創出します。
 - ⇒池田町民が育んできた独自のワイン文化を発信します。

○統括マネージャーに求めるもの

統括マネージャーは、新運営にかかる戦略立案、事業計画立案、収支計画立案、予実管理、スタッフ教育等の事業部門並びに管理部門を統括する業務を担当します。

【求める資質・人物像】

- 一定期間の間にロジカルな成果を出せる人物
- 地域の象徴に相応しいサービスを創出するための適正なスタッフ教育ができる人物
- ワイン城全体戦略の立案ができ、各セクションにおいて一貫通貫した組織マネジメント能力を

有する人物

- 池田町や十勝ワインと共有するビジョン実現のための経営能力と、中長期目標に応じた販売・運営管理能力を有する人物
- 組織内外の多様な関係者との合意形成を目的とした高いコミュニケーション能力を有する人物
- ワイン（酒類）や食に関する一定の知識があり、その流通や販売、飲食運営にも通じている人物
- ワイン城の運営に有効と思われる様々な情報・事例に通じている人物
- 常に来訪者目線でワイン城の魅力向上に継続して努めることができる人物
- ワイン城並びに池田町に魅力を感じ、かつそれらを愛せる人物

もしくは、

上記の各資質を近い将来自らの能力として習得可能な人物、すなわち適切な指導・教育のもと一定期間の経験を積んだあとに、上述した人物像への成長が大いに期待できる人物

以上